

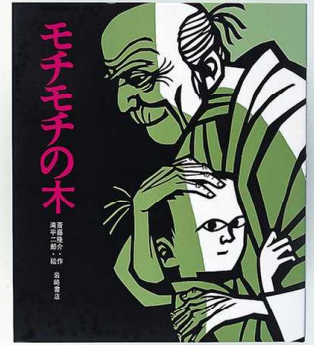
# 中央小ものがたり

やさしく かしく たくましく

令和4年1月19日  
大村市立中央小学校  
発行 石司 貴弘

「人間、やさしささえあれば、やらなきゃならねえことは  
きっとやるもんだ。  
それを見て他人がびっくらするわけよ。ははは。」

3年生国語科の教科書に出てくる物語「モチモチの木」の最後の場面、じさまが豆太に言って聞かせる言葉です。まさにこの言葉が教えるようなできごとがあったので紹介します。



【ある男性から 石司への電話です】

1月11日(火曜日)のお昼頃、私は古町の交差点付近を歩いていました。突然、ふらっとめまいがして道路で転んでしまいました。すると、そこを通りかかった中央小学校の子どもさんが声をかけてくれました。

「だいじょうぶですか。 けがはありませんか。」

私はその言葉に励まされ、なんとか起き上がり歩き出すことができました。そして、別れ際にもう一声ありました。

「気をつけてくださいね。」

その優しい表情とあたたかい声が心にしみて、涙が出てきました。帰ってから家族に話したところ、家族もとても喜んでおりました。

大村市にこんな素晴らしいお子さんがいることがうれしくて、どうしてもお礼を伝えたくて、校長先生にお電話をしました。ありがとうございました。

とてもとても感激されている様子で、涙声になりながら何度も繰り返してお礼の言葉を伝えてくださいました。

これほどまでに人の心を温かくするやさしい行いをしたお友達は、いったい誰なのでしょう。調べてみると、**4年2組 池林勇希さん**であることがわかりました。早速、勇希さんにお礼の電話をいただいたことを伝えました。お話をしてみると、勇希さんは特別なことをしているという意識はありませんでした。困っている人がいたから、ごく自然に声かけ・手助けをしたようなのです。

もし、自分が勇希さんの立場だったら…と考えてみます。そのような場面に出会ったとき、勇希さんと同じようなことができるだろうか？もしかしたら、見て見ぬふりをして通り過ぎるのではないだろうか…。これは、大人でもなかなか難しいことだと思うのです。迷わずに、ごく当たり前前に、こんなすてきなことができる勇希さんは本当に素晴らしいと思います。私たちは、勇希さんから大切なことを教えてもらいました。人とのかわりの中で大切にしたい「やさしさ」を学びました。

2022年の始まりに、温かくすてきなお知らせをできることがうれしいです。

## 第5回 代表委員会 お別れ集会をしよう

3年生以上の学級の代表が集まって、全校で行う活動について意見交換を行うのが、代表委員会です。今回は、

今まで下級生のためにがんばってくれた6年生のために、思い出に残る楽しいお別れ会をしたい。



という趣旨で、各学級で話し合ったことを持ち寄りました。

☆プログラムはどのようにか？

☆6年生へのプレゼントはどうやって作りますか？

☆誰が（どの学年が）どんな仕事を受け持ちますか？

などなど、会を成功させるためには決めなければならないことがたくさんあります。



- ◎はじめの言葉は1年生がします
- ◎壁飾りは2年生に任せましょう
- ◎アーチ作りは3年生にさせてください
- ◎ステージ文字は4年生が慣れてます
- ◎会場の準備や終わりの言葉は5年生がしっかりまとめます

仕事を押しつけ合うのでなく、進んで引き受けるのでスムーズに決まっています。

会の進行も、今回は5年生が行いました。6年生はまわりで見守って、時折アドバイスをされる様子も見られました。次のリーダーが育っていると感じます。

行事などの活動を行うとき、大人が計画して子どもに「こうしなさい」と言えば、とても簡単だし、時間もかかりません。子どももそうされる方が楽なのかも知れません。しかし、それだと「自分で考える」「改善に向けて工夫する」機会を奪うことになります。もしかしたら、指示待ち人間を育ててしまうかも知れません。時間はかかるし、遠回りになるかも知れないのですが、物事を自分事としてとらえさせることが大切だと思うのです。このような経験が社会を生き抜く力を育てるものと確信します。

### COVID-19 県内の警報等 (1/18~)

レベル 0	レベル 1	レベル 2-I	レベル 2-II	レベル 3	レベル 4
----------	----------	------------	-------------	----------	----------

**特別警戒警報  
発令**

**県全体**

18日から警戒レベルが引き上げられました。各ご家庭におかれましても感染対策の徹底を重ねてお願いします。学校や職場ではやむを得ない面がありますが、それ以外では可能な範囲で家族以外の人との接触を避けることが重要になるものと思います。

子どもたちの心と体の安全を守るために、みんなで力を合わせてこの難局を乗り切りましょう。よろしくお願いします。